

記載例：単独持分

農地法第5条第1項第6号の規定に基づく届出書

(注) 申請部数 2部【2部とも押印してください。また、申請書(添付書類以外のページ)には全て契印及び捺印が必要となります。】

平成 ●● 年 4 月 5 日

弥富市農業委員長 殿

(該当人に☑を記入) 譲受人 賃借人 借受人 その他 氏名 ●●建設株式会社 代表取締役 ●●●●

(該当人に☑を記入) 譲渡人 賃貸人 貸付人 その他 氏名 ■■■■

窓口に提出する日を記入【 随時受付 】

認印・代表者印で可(書士による申請の場合は下記のとおり)

下記の 農地 採草放牧地 を転用するために 所有権 賃借権 使用賃借権 その他使用収益権 の権利を 移転 設定 (期間 年間) したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。(該当する権利等に☑を記入)

書士による代理申請の場合に記載
 『 事務所住所 ○○市○○町○番○○
 申請代理人 行政書士 ○○ ○○ 職印
 電話番号 0000-00-0000 』と、ここに記入する。

※ この場合、申請人の押印は不要 (ただし、書士による契印・割印・捺印は必要)
 ※ 申請者自身で申請する場合は、押印・捺印・割印が必要

※ 該当人に☑を記入

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所	電話番号	職業	年齢
	<input checked="" type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 賃借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他	●●建設株式会社 代表取締役 ●●●●	〒 ●●●● - ●●●● ●●市●●町●●番地●●	0000 (00) 0000	建設業	-
<input checked="" type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 賃貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人 <input type="checkbox"/> その他	■■■■	〒 ○○○○ - ○○○○ ○○市○○町○○番地○	1111 (11) 1111	農業	60	

2 届出をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	土地所有者		耕作者	
			登記簿	現況		㎡	氏名	住所	氏名
契印 又は 捺印	弥富市●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	1,000.00	■■■■	○○市○○町○○番地○	同左	同左
	以下余白								
合計		1,000.00 ㎡	(田 1,000.00 ㎡		畑 - ㎡)				

現住所を記載する。
 ただし、登記事項証明書の住所と違う場合は、住民票及び合併に基づく住所変更証明を添付する。
 記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙1) 届出書の1の欄 当事者の住所等」を別に添付する。

登記事項証明書により記載すること。
 空白行がある場合は、所在地(申請地)を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。
 記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙2) 届出書の2の欄 届出しようとする土地の所在等」を別に添付する。

枠が余る場合は、「以下余白」と必ず記載すること。

3 権利を移転し又は設定しようとする契約の内容	権利の種類	権利の移転・設定の別	権利の移転・設定の時期	権利の存続期間	建築率・利用率
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用賃借権 <input type="checkbox"/> その他使用収益権	<input checked="" type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 設定	平成 ●● 年 5 月 1 日	<input checked="" type="checkbox"/> 永年 <input type="checkbox"/> 期間 年間	建築率 65.00 % 利用率 100.00 %

4 転用計画	(1) 転用の目的用途	用途		開発許可を要しない転用行為にあたっては、都市計画法第29条該当号									
		分譲住宅の建築 (4棟)	都市計画法第29条第1号										
契印 又は 捺印	(2) 転用の時期	工事着工時期	第1期 平成 ●● 年 6 月 1 日	第2期 平成 ●● 年 12 月 1 日	届出の日より後日とする。								
		工事完了時期	第1期 平成 ●● 年 11 月 30 日	第2期 平成 ●● 年 3 月 31 日									
(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期		第2期		合計							
		名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	
		土地造成			1000.00							1000.00	
		建築物	住宅 車庫	2 2	300.00 100.00	500.00 100.00	住宅 車庫	1 1	200.00 50.00	350.00 50.00	3 3	500.00 150.00	850.00 150.00
		小計		4	400.00	600.00		2	250.00	400.00	6	650.00	1000.00
		工作物											
小計													
合計		4	400.00	600.00		2	250.00	400.00	6	650.00	1000.00		

建築物を建築しない場合は、利用率のみを記入する。
 全面利用であれば「100」を記入する。

記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙2) 届出書の2の欄 届出しようとする土地の所在等」を別に添付する。

個人申請の場合でも割印必要

契

割

印

印

5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	<p>都市計画法の開発許可申請の申請中 平成●●年3月20日提出（許可後コピーを追加添付）</p> <p>雨水については各種ごとに集水枘を設け、全面市道の側溝へ接続し排水する。</p> <p>雑排水については、各棟下水道に接続し排水する。</p> <p>なお、万一地元地区及び周辺農地などの苦情並びに被害を及ぼしたときは、当方で責任をもって解決する。</p>
6 その他、参考となるべき事項	<p>隣接農地所有者に対する転用同意済み（別添同意書のとおり）</p> <p>●●●●土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p> <p>■●■■土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p>

開発許可申請を必要とする場合は、許可書の写しを添付届出を出す場合、開発許可申請中にて許可書の写しが添付できない場合は、許可後に写しと届出受理書を引き換えとする。

（記載要領）

- 1 当事者の種別、権利の種類「□」について、該当するものに「☑」チェックをしてください。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の住所を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 3 届出者や「1 届出者の住所等」、「2 土地の所在等」欄に記載しきれない場合は、別紙1や別紙2を添付してください。
- 4 「4-(1) 転用の目的用途」、「4-(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、できる限り詳しく記載してください。
- 5 「5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要」欄には、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記載してください。
- 6 「6 その他、参考となるべき事項」欄には、隣接農地に対する同意事項や関係土地改良区に対する事項及び被害時の責任事由等を記載してください。

- (1) 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面（縮尺1/2,500～1/10,000程度）
- (2) 申請土地の地番地目を表示する図面（公図など）
- (3) 申請土地の登記事項証明書
- (4) 転用候補地に建設しようとする建物又は施設の面積、位置、施設物間の距離を表示する図面（縮尺1/100～1/1,000程度）
- (5) 取水排水についての水利権者、漁業権者の同意のように関係者において当該事業につき同意を得ている場合は、それを証する書面又はその写し
- (6) 申請に係る農地が土地改良区の地区内にある場合には、当該土地改良区の意見書
- (7) 当該事業に関連し、法令の定めるところにより許認可、関係機関の決議を要する場合において、これらを了している場合は、それを証する書面又はその写し
- (8) その他参考資料

記載例：共有持分

農地法第5条第1項第6号の規定に基づく届出書

(注) 申請部数 2部【2部とも押印してください。また、申請書(添付書類以外のページ)には全て契印及び捺印が必要となります。】

平成 ●● 年 4 月 5 日

弥富市農業委員長 殿

(該当人に☑を記入) 譲受人 賃借人 借受人 その他 氏名 ●●建設株式会社 代表取締役 ●●●●

(該当人に☑を記入) 譲渡人 賃貸人 貸付人 その他 氏名 ■■■■他1名

下記の 農地 採草放牧地 を転用するために 所有権 賃借権 使用賃借権 その他使用収益権 の権利を 移転 設定 (期間 年間) したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。(該当する権利等に☑を記入)

記

窓口に提出する日を記入【 随時受付 】

認印・代表者印で可
全員分の押印が必要(書士による申請の場合は下記のとおり)

書士による代理申請の場合に記載
『 事務所住所 ○○市○○町○番○○
申請代理人 行政書士 ○○ ○○ 職印
電話番号 0000-00-0000 』と、ここに記入する。

※ この場合、申請人の押印は不要 (ただし、書士による契印・割印・捺印は必要)
※ 申請者自身で申請する場合は、押印・捺印・割印が必要

※ 該当人に☑を記入

1 当事者の住所等	当事者の別		氏名	住所		電話番号	職業	年齢
	<input checked="" type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 借受人 ()	<input type="checkbox"/> 賃借人 <input type="checkbox"/> その他		〒 ●●●● - ●●●● ●●市●●町●●番地●●	〒 - ()			
2 届出をしようとする土地の所在等	土地の所在		地番	地目	面積	土地所有者		耕作者
	別紙のとおり			登記簿	現況	㎡	氏名	住所
						氏名	住所	
	合計		3,000.00 ㎡	(田 3,000.00 ㎡	畑 - ㎡)			

現住所を記載する。
ただし、登記事項証明書の住所と違う場合は、住民票及び合併に基づく住所変更証明を添付する。
記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙1) 届出書の1の欄 当事者の住所等」を別に添付する。

登記事項証明書により記載すること。
空白行がある場合は、所在地(申請地)を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。
記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙2) 届出書の2の欄 届け出ようとする土地の所在等」を別に添付する。

枠が余る場合は、「以下余白」と必ず記載すること。

合計欄は必ず記入すること。

3 権利を移転し又は設定しようとする契約の内容	権利の種類	権利の移転・設定の別	権利の移転・設定の時期	権利の存続期間	建蔽率・利用率							
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用賃借権 <input type="checkbox"/> その他使用収益権 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 設定	平成 ●● 年 5 月 1 日	<input checked="" type="checkbox"/> 永年 <input type="checkbox"/> 期間 年間	建蔽率 66.00 %	利用率 100.00 %						
4 転用計画	(1) 転用の目的用途		用途	開発許可を要しない転用行為にあたっては、都市計画法第29条該当号								
			共同住宅の建築 (2棟)	都市計画法第29条第1号								
	(2) 転用の時期		工事着工時期	第1期 平成 ●● 年 6 月 1 日	第2期 平成 ●● 年 12 月 1 日							
			工事完了時期	第1期 平成 ●● 年 11 月 30 日	第2期 平成 ●● 年 3 月 31 日							
	(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期		第2期		合計					
			名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	棟数	建築面積 ㎡
土地造成		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
建築物		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
小計		/	/	別紙の	と	おり	/	/	/	/	/	/
工作物	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
小計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

建築物を建築しない場合は、利用率のみを記入する。
全面利用であれば「100」を記入する。

届出の日より後日とする。

記載欄が不足する場合は「別添記載のとおり」とし、別に添付する。

契印または全員の捺印が必要

契印
又は
全員の捺印

契印
又は
全員の捺印

契

割

印

印

契印

又は

全員の捺印

5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	<p>都市計画法の開発許可申請の申請中 平成●●年3月20日提出（許可後コピーを追加添付）</p> <p>雨水については各種ごとに集水枘を設け、全面市道の側溝へ接続し排水する。</p> <p>雑排水については、各棟下水道に接続し排水する。</p> <p>なお、万一地元地区及び周辺農地などの苦情並びに被害を及ぼしたときは、当方で責任をもって解決する。</p>
6 その他、参考となるべき事項	<p>隣接農地所有者に対する転用同意済み（別添同意書のとおり）</p> <p>●●●●土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p> <p>■●■■土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p>

● 開発許可申請を必要とする場合は、許可書の写しを添付届出を出す場合、開発許可申請中にて許可書の写しが添付できない場合は、許可後に写しと届出受理書を引き換えとする。

（記載要領）

- 1 当事者の種別、権利の種類「□」について、該当するものに「☑」チェックをしてください。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の住所を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 3 届出者や「1 届出者の住所等」、「2 土地の所在等」欄に記載しきれない場合は、別紙1や別紙2を添付してください。
- 4 「4-(1) 転用の目的用途」、「4-(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、できる限り詳しく記載してください。
- 5 「5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要」欄には、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記載してください。
- 6 「6 その他、参考となるべき事項」欄には、隣接農地に対する同意事項や関係土地改良区に対する事項及び被害時の責任事由等を記載してください。

- (1) 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面（縮尺1/2,500～1/10,000程度）
- (2) 申請土地の地番地目を表示する図面（公図など）
- (3) 申請土地の登記事項証明書
- (4) 転用候補地に建設しようとする建物又は施設の面積、位置、施設物間の距離を表示する図面（縮尺1/100～1/1,000程度）
- (5) 取水排水についての水利権者、漁業権者の同意のように関係者において当該事業につき同意を得ている場合は、それを証する書面又はその写し
- (6) 申請に係る農地が土地改良区の地区内にある場合には、当該土地改良区の意見書
- (7) 当該事業に関連し、法令の定めるところにより許認可、関係機関の決議を要する場合において、これらを了している場合は、それを証する書面又はその写し
- (8) その他参考資料

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙1) 届出書の1の欄 当事者の住所等 (該当人に☑を記入)

当事者の別	氏名	捺印	住所	電話番号	職業	年齢
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人	■ ■ ■ ■	印	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇町〇〇〇番地〇〇〇	1111 (11) 1111	農業	70
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人	■ ■ ▲ ▲	印	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇町〇〇〇番地〇〇〇	1111 (11) 1111	農業	65
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人	以下余白			()		
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人			〒 -	()		
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人			〒 -	()		
<input type="checkbox"/> 譲受人 <input type="checkbox"/> 質借人 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 譲渡人 <input type="checkbox"/> 質貸人 <input type="checkbox"/> 貸付人			〒 -	()		

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印及び捺印必要)

申請者全員の内容を記入する。
土地登記簿謄本(登記事項全部証明書)の所有者と一致すること。また、現住所を記入する。
ただし、登記事項証明書の住所と現住所が違う場合は、住所証明(住民票など)や精通性が分かるもの(合併に基づく住所変更証明など)を添付

空白行がある場合は、当事者を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

契印

又は

全員の捺印

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙 2) 届出書の2の欄 届出をしようとする土地の所在等

土地の所在	地番	地目		面積 ㎡	土地所有者		耕作者	
		登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
弥富市●●●町●●丁目	●番地	田	金魚池	1500.00 の内 1000.00	■ ■ ■ ■	●●●市●●町●●丁目●● 番地●●	同左	同左
弥富市●●●町●●丁目	●番地	田	金魚池	1500.00 の内 500.00	■ ■ ▲ ▲	●●●市●●町●●丁目●● 番地●●	同左	同左
弥富市●●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	1500.00 の内 1000.00	■ ■ ■ ■	●●●市●●区●●町●●丁 目●番地●●	同左	同左
弥富市●●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	1500.00 の内 500.00	■ ■ ▲ ▲	●●●市●●区●●町●●丁 目●番地●●	同左	同左
以下余白								
合計	3,000 ㎡		(田 3,000 ㎡		畑 - ㎡)			

契印

又は

全員の捺印

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印及び捺印必要)

● 空白行がある場合は、当事者を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙3) 届出書の4の欄 転用計画 (3)転用の目的に係る事業又は施設の概要

工事計画	第1期				第2期				合計		
	名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	名称	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	棟数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡
土地造成				1,500.00				1,500.00			3,000.00
建築物 ①	共同住宅 A	1	1,000.00	1,000.00					1	1,000.00	1,000.00
建築物 ②					共同住宅 B	1	1,000.00	1,000.00	1	1,000.00	1,000.00
小計		1	1,000.00	1,000.00		1	1,000.00	1,000.00	2	2,000.00	2,000.00
工作物 ①	駐車場 A	1ヶ所	(10台分)	500.00							
工作物 ②					駐車場 B	1ヶ所	(10台分)	500.00	2ヶ所		1,000.00
小計				500.00				500.00			1,000.00
合計		1	1,000.00	1,500.00		1	1,000.00	1,500.00	2	2,000.00	3,000.00

契印

又は

全員の捺印

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印及び捺印必要)